



カーロリ・ガーシュパル カルビン派大学人文学部日本学科

2010年11月30日現在

1. 機関概要

住所 1088, Budapest Revinszky u. 4/a

電話番号 +36-1-483-2865 E-mail: krebtjap@kre.hu

FAX: +36-1-483-2866

URL <http://www.japantanszek.hu>

2. 沿革

- 1994 : 入試準備講座スタート
- 1995 : 主専攻の日本学科が開設。
- 1997 : 国際交流基金日本語能力試験の実施機関となる。
- 2000 : ブダペスト商科大学貿易学東洋学科と大阪外国語大学ハンガリー学科と協力して日本語・ハンガリー語中辞典編集プロジェクトを発足。
- 2001 : 第14回日本語教育連絡会議主催（ブダペスト）。
- 2002 : 大阪外国語大学との交換留学生協定が締結。
(2007年に大阪大学部局間協定に変更)
- 2002 : 教育省による無期限の認可。
- 2005 : 第18回日本語教育連絡会議主催（エゲル）。
第1回日本学会議開催。
日本政府文化無償援助により、PC室、視聴覚教室設置。
神奈川大学からの教育実習生受け入れ開始。
- 2006 : 第2回日本学会議開催（4月）。
- 2007 : 第20回日本語教育連絡会議主催（マルトンヴァーシャー）。
第3回日本学会議開催（11月）テーマ：通訳と翻訳
大分大学との交換留学・研究交流全学協定が締結。
- 2008 : 第4回日本学会議開催（11月）テーマ：日本の文学
- 2009 : 群馬大学社会情報学部とのとの交換留学・研究交流学部
第5回日本学会議開催（11月）テーマ：日本学への招待
- 2010 : 国際交流基金インターンプログラム実施（9月）

3. 目的

学士：高度な日本語能力、日本文化への高い理解力、
(企業就職・通訳ガイドに向けた) 実用的知識などの獲得。

修士：日本語教員、研究者育成。

4. 日本関連図書蔵書数 2800 冊程度

5. 日本学部門スタッフ（研究分野）

（常勤）

Dr. VARRÓK Ilona（学科長）：現代日本文学、日本の教育史
Dr. FARKAS Ildikó：日本史、ハンガリー日本関係史、ツラン思想
Dr. GERGELY Attila：社会学、現代日本外交、現代日本社会
Dr. JANÓ István：日本文学（現代 比較文学）
MÁTÉ Zoltán：日本語学、国語政策、言語計画
MOLNÁR Pál：情報学
齋藤 りな：日本語教育、会話分析
SOMODI Júlia：日本語学、翻訳学
若井 誠二：教育学、日本語教授法、対照言語学

非常勤

Dr. VÁMOS Péter：中国の歴史、中国語
Dr. VIHAR Judit：日本文学、翻訳学
Cesh Éva：美術史
Dr. Csibra Zsuzsa：中国語・美術史
Dr. Nemeshegyi Péter：宗教学
Takács Andrea：通訳・日本企業文化・翻訳学
Szemerely Márton：日本語教育

6 カリキュラム（学士課程）

一般基礎科目

哲学史、キリスト教学、言語学入門、文学入門、比較言語学、図書学、コンピュータ文献学、コミュニケーション学、社会言語学、情報学、古代・東洋史 I, II、古代・東洋宗教学 I, II、古代・東洋美術史 I, II、古代・東洋言語学、修辞学演習

専門基礎科目

ラテン語 I, II、中国語 I, II、極東宗教、東アジア民族、東洋文献学入門 I, II、比較文学、俳句学、東アジア封建史

専門科目

日本語（文法 I～VI、会話 I～VIII、表現 I～IV、読解 I～IV）

日本文化論、日本史、日本社会学、日本経済・政治学、日本言語学、日本文学、日本宗教学、日本社会とコミュニケーション I, II、通訳理論、通訳演習、古典文学 I, II、日本語ワ

<p>ープロ・PC・インターネット演習、日本語基礎試験、卒論ゼミ、卒論、卒業試験</p> <p>ゼミ 1 (情報学)</p> <p>日本の情報学の歴史 I, II、日本語情報処理 I, II、リサーチ I, II、プロジェクトワーク、総合演習</p> <p>ゼミ 2 (文学・言語学)</p> <p>音声学、修辞学、記述文法、言語学演習、言語学講読 I,II、日本文学史 I~III、日本文学講読 I,II、総合演習</p> <p>ゼミ 3 (歴史・社会学)</p> <p>日本史 I~III、日本史演習 I~III、日本社会学史 I~III、日本社会学史演習 I~III、総合演習</p> <p>ゼミ 4 (翻訳学)</p> <p>翻訳理論入門、経済入門、法律入門、EU 入門、表現、基礎翻訳技術 I~III、異文化コミュニケーション、翻訳演習 I~IV、文学・専門翻訳理論、文学・専門翻訳実習 I~IV、総合演習</p>
--

修士課程

<p>基礎科目</p> <p>古典文献学導入 I、古典文献学導入 II、文法的問題 I、文法的問題 II、議論のスタイル、中国語 I、中国語 II</p> <p>専門科目</p> <p>a) 古文、古典 古文、古文演習</p> <p>b) 言語学 記述文法 I. - 音声学、記述文法 II. - シンタクス、日本言語政策 I、日本言語政策 II</p> <p>c) 文学 20 世紀の日本文学 I、20 世紀の日本文学 II、近代日本文学 I、近代日本文学 II.</p> <p>d) 文化史：歴史学、政治史、哲学史 現代日本の歴史 I、現代日本の歴史 II、日本の社会、政治、経済 I、日本の社会、政治、経済 II、伝統的伝承文学、古代・中世の美術、古代・中世の宗教</p> <p>専門（選択）科目</p> <p>a) 言語学 古文、言語学-敬語、言語学ゼミ、言語学講読</p> <p>b) 文学 現代日本文学 I、現代日本文学 II、文学ゼミ、文学講読</p>
--

<p>c) 歴史学 洪日関係 I、洪日関係 II、日本史ゼミ、歴史講読</p> <p>d) その他専門 -歴史学/研究方法 日本芸術・文化史、俳句、日本企業と商業文化の比較 I、現代日本外交、日本企業と商業文化の比較 II</p> <p>e) 専門言語 アカデミックプレゼンテーション、論文分析・作成、待遇表現 I、待遇表現 II、専門翻訳 I、文学翻訳 I、専門翻訳 II、文学翻訳 II.</p> <p>自由選択科目 翻訳 I. 理論、翻訳 II. 演習、日本語標記法、言語学研究方法、デジタルメディア、日洪オンラインゼミ</p> <p>修士論文/卒業試験 修論ゼミ、修論（個人）ゼミ、修士論文、卒業試験</p>

7. 在籍学生数

学年	1	2	3	1	2
人数	55	44	32	14	6

留学・休学中の学生は含まない。

8. 日本留学（年に15名程度）

日本政府奨学金留学生（日本語・日本文化研修留学生）

日本政府奨学金留学生（研究留学生）

協定校（大阪大学、大分大学、群馬大学）

9. 現在抱える問題

- ・学生数の増加、学生の質の変化（日本語初心者増）等とハード（教員数、教室数）のアンバランス
- ・日本語教員養成修士課程が実現していない
- ・教員の学位取得